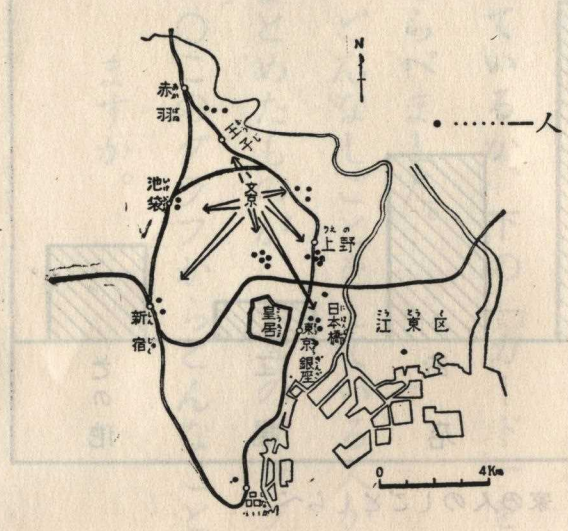


つぎにわたしたちはカードから、しごとしらべの地図をつくりま  
した。

町の人をつとめさき(わたしたちの組)



○この地図からどんなことがわ  
かりますか。

こんどは、よその町に、つとめ  
に出る人をつとめさきを地図にか  
きました。

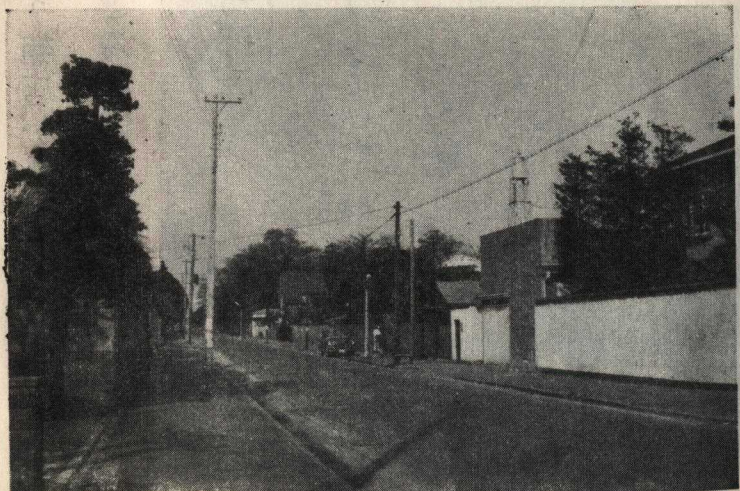
○この地図からどんなことがわ  
かりますか。

このべんきょうで、わたしたちはつぎのようなことがわかりまし  
た。

- つとめにでる人と、店をやっ  
ている人のかずが多く、そのほか  
は少ない。

- 店は上富士や神明町の電車どお  
りや、たばた銀座に多い。住宅  
は、やまとむらや、あけぼの町  
のような台地や、神明町の坂の  
へんに多く、だいたい店にかこ  
まれている。

上富士前町(やまとむら)の住宅地



・店のあつまっているところを、ふつう商店がいとっている。  
また、住宅の多くあつまっているところを、住宅地といっている。

・つとめ人は、日本橋や上野あたりの会社や、王子や赤羽の工場へ行く。

・日本橋や上野へいくには、⑬や

⑭の都電をつかっている。

・丸の内・有楽町や赤羽・王子の

ほうへは、国電にのっていく人

が多い。

動坂の商店がい



このように、じっさいにしらべてみたので、町の人びとのしごとのしゆるいや、しごとをしている場所など、いろいろちがっていることがわかりました。

(二) しごととくらし

商店がいの人びと

人びとのくらしは、しごとによってどのようにならうか。わたしたちの組では、町の人びとのしごとのようすを、しらべることになりました。

小石川一丁目の商店がいについて、どんなことをしらべたらよい

か先生とそうだんして、つぎのようなことをきめました。

○どんな店があるか。

○朝、<sup>ひる</sup>昼、夕がたなど、商店の人びとのしごとのようすは、どうか。

○かいものにくる人びとは、どんな人が多いか。

○商店の人びとは、しなものを多くうるために、どんなくふうをしているか。



タ方こんぎつする仲通り

○どこから人があつまってくるか。  
 しらべたことを、みんなで話しあ  
 った、つぎのようなことがわかりま  
 した。

・小石川一丁目は、文京区の中で  
 は、にぎやかな商店がいの一つ

になっている。

・日用品にちようひんをうる店が多い。お

なじしなものでも、かたち

やねだんのちがうものを、

たくさんならべている専門せんもん

店てんが多い。

・ひるから夕がたにかけて、

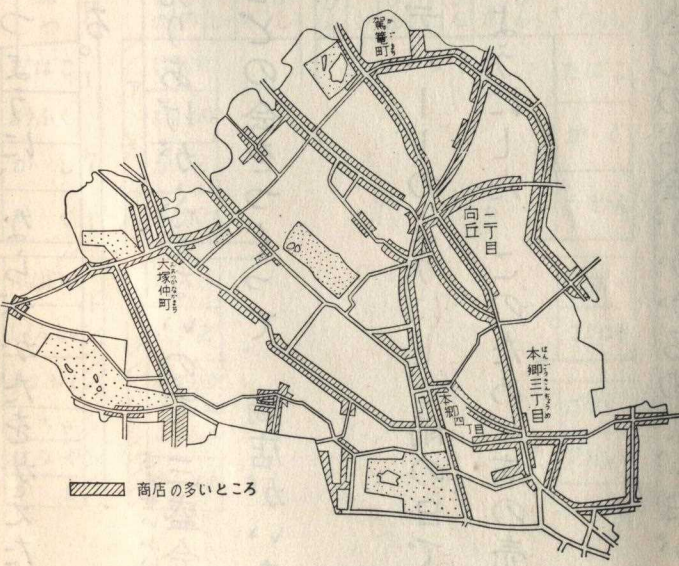
かいにくる人が多い。そ

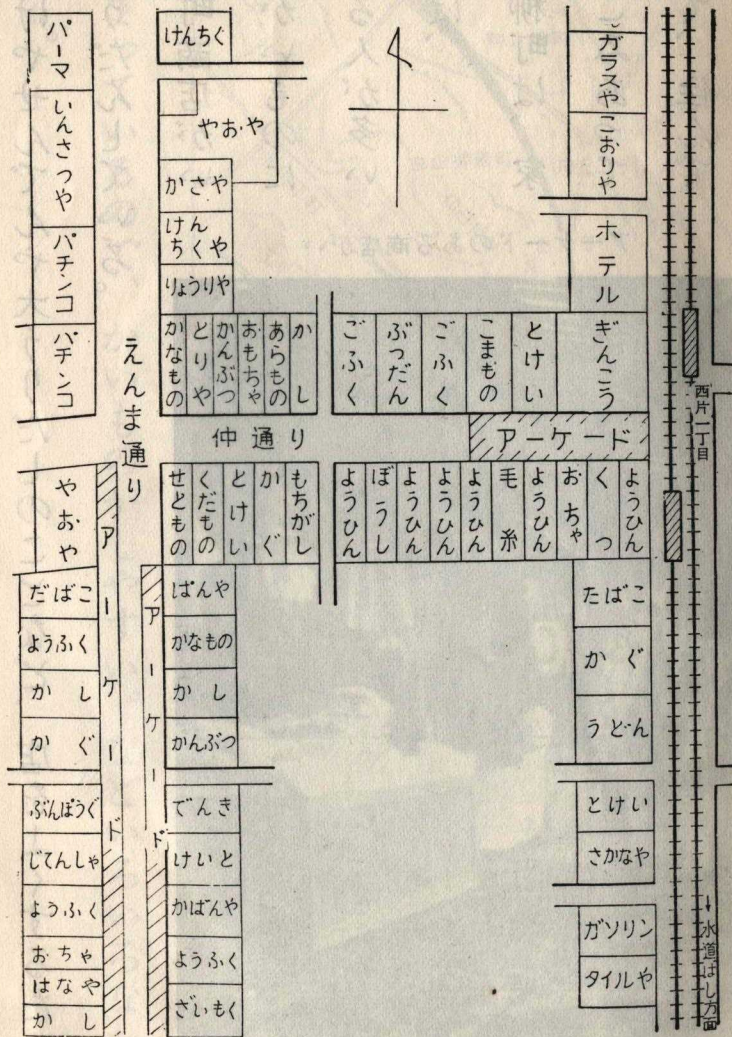
のようすは、店のしゆるい

によってちがっている。

・かいものにくる人は、日用

文京区で商店の多いところ





品を買う女の人が多い。

店の人びとは、しなものをめだつように、ならべかたをかえたり、明るくしたりくふうしている。

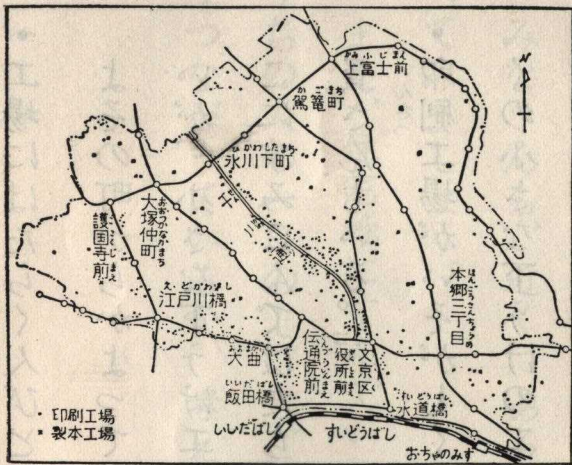
・じぶんの店だけよくしても、売りあげがふえないので、三盛会、さんせいはい初音町商盛会、はつねちょうしょうせいはい仲通り商店会などの会をつくって、商店がいをよくするようにつとめている。

・アーケードをつくり、ほそ長いデパートのようにし、雨の日でもぬれないでかいものができるようにした。このため、店の売りあげはたいへんふえた。

・アーケードをつくるには、たくさんのお金がかかるので、日かけ貯金ちよをして、何年間もためてからつくった。



文京区の印刷・製本工場



・白山二丁目、小石川一丁目、小石川三丁目などには印刷工場や製本工場が多い。

しらべたことを、みんなで話し合い、つぎのようなことがわかりました。

- ・近くに大きな工場があり、そこで印刷したものを製本する小さな工場がある。
- ・本をつくるには印刷、おりこみ、製本など、手わけをしてやっているの、おなじところに工場があつまつていたほうがよい。

工場にはたらく人びと

白山二丁目  
や小石川三

丁目などの工場に、はたらいっている人のようすをしらべることになりました。

○どこにどんな工場があるか。

○どうしてそのあたりに工場が多いか。

○工場ではたらく人たちは、どんなくろうがあるか。

○学校の近くに文ぼうぐやが多いことや、えきの近くにいろいろなたべものをうる店の多いわけも、考えてみましょう。

1日のしごとこよみ



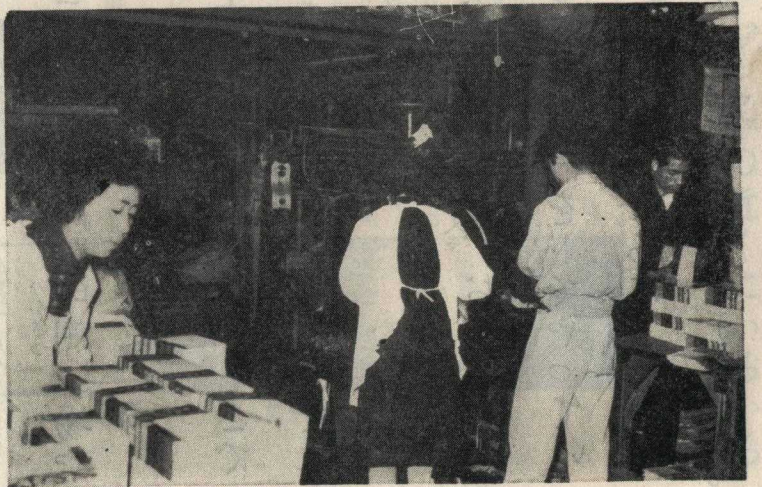
会社へつとめている人(曙町の住宅)



「やあや」をやっている人(商店がい)

- 工場にはたらく人びとは、朝早くよその町からかよってくる人も多いが、小さな下うけ工場では、そこにすみこんではたらいっている工員いんさつさんもいる。

製本工場ではたらいっている人びと



- 中なかには家いえでおおりこみこみや、さしこみこみの、ないしよくよくをしている人

もいる。

- 家いえの人ひとがみんなみんないそがしいので、こどもたちこどもたちのなかには、友だちともだちの家いえに、こうこうたいたいにあつあつままってべんべんききようようしたり、あそあそんだりりしている人ひともいる。

- みなさんみなさんも、近くちかくにある工場こうじょうの人ひとびとびとのしごとしごとのようようすすを、べべららべてみみてままししようよう。

- また、住宅地ちやうたくちにすすんでいいる人ひとは、どんどんなくなくらしかたしかたをしていいるか、うちうちの人ひとの一日いちにちのしごとしごとごよみごよみをつつくくくつつて、それが交通こうつうなどなどと、どどううつつながながつつていいるか、考かんがえてみみてままししようよう。

### 三 よその町とのつながり

町の人びとは、よその町にあるつとめさきや学校にかようとき、また、ようじで出かけるときに、都電とでんやバスや地下鉄ちかてつなどをりようしています。

また、くらしにひつようなしなものを、よその町からはこんだり町でつくったしなものを、よその町へおくりだしたりするには、トラックや汽車などをつかいます。

このように、町の人びとのくらしは、よその町とむすびついています。



てんじんした  
天神下ふきんののりものこんざつ

これらのことについて、わたしたちの町では、どうなっているかしらべてみましょう。

#### (一) のりものりよう

町のとおりに  
のりものしらべ  
は、いろいろ

なのりものがとおっています。

わたしたちは、うちの人たちがつとめや学校のいききに、りようしているのりものについて、しら





わたしたちの文京区にも、会社・工場・商店・学校などが、たくさんあるので、よその町からも、おおぜいの人びとがかよってくるのではないかと考えました。

○文京区で、朝夕、人がたくさんのおりおりするところは、どこでしょう。そこは、どうして、たくさんのおりおりするのでしょう。

○文京区のおもな会社

都電にのりおりする人数しらべ

停留所名		団子坂下	千駄木二丁目	根津二丁目	根津一丁目	合計
朝 (八時から八時半まで)	乗った人	江戸川橋方面 47人	64人	83人	119人	313人
		上野方面 280人	334人	264人	481人	1359人
	おりた人	江戸川橋方面 193人	344人	55人	119人	711人
		上野方面 59人	42人	18人	67人	186人
夕方 (五時十五分から五時四十五分まで)	乗った人	江戸川橋方面 42人	69人	57人	63人	231人
		上野方面 86人	165人	67人	118人	436人
	おりた人	江戸川橋方面 126人	143人	110人	270人	649人
		上野方面 40人	48人	34人	65人	187人

(神明町車庫のしらべ 昭和40年)

や工場や学校は、どこに多くあるか、しらべてみましょう。

○みなさんも、うちの人たちが、のりものを、どのようにするか、しらべてみましょう。

○みなさんが、のりものをつかうのは、どんなときでしょうか。

のりものうごき

都電やバスや地下

鉄は、つとめさきや学校へいき、きする人たちはこぶために、



荷物の積みこみ

朝と夕がたに多くうごいています。

ひるごろは、トラックやタクシーが多くっており、みせの前では、トラックやオート三りん車しゃに、にもつをつみおろしするのをよくみ

ます。

トラックには、大阪おおさかや長野ながのな

どと、おうふくしている定期便ていきびん

もあります。

上のグラフをみると、春日通かすがどう

り、本郷通ほんごうどおりとも乗用車じょうようが多く

とおっています。本郷通ほんごうどおりは、

都心としんから埼玉さいたま県の方へいく道に

本郷通 <small>ほんごうどお</small> り	かず	のりもの	かず	春日通 <small>かすがどう</small> り
	335	トラック	208	
	13	オート三輪車 <small>オートさんりんしゃ</small>	9	
	397	乗用車 <small>乗ようしゃ</small>	372	
	86	オートバイ スクーター	81	
	9	バス	3	
	5	都電 <small>とでん</small>	9	

なっているので、トラックが多くとおっています。バスのかずも多  
いようです。

このように道によって、のりもののがきか、ちがうことがあり  
ます。

(二) ぐらしをささえる道とのりもの

の

町のりものようす

わたした  
ちは、町

のりものをつかって、よその町と  
いきましています。町のりもの  
のようすは、どうなっているでしょ



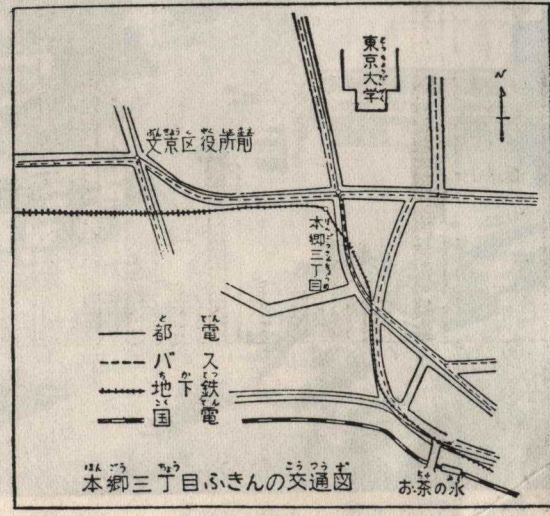
ほんごう 本郷二丁目付近のこうさてん

うか。

朝、わたしたちが学校へいくとき  
 たくさんさんののりものごとおつていて  
 おうだんほどをわたるのにも、あ  
 ぶないくらいです。

町にはたくさんの方がすんでいて  
 いろいろなようじで、出かけますか  
 ら、たくさんさんののりものがひつよう  
 になります。

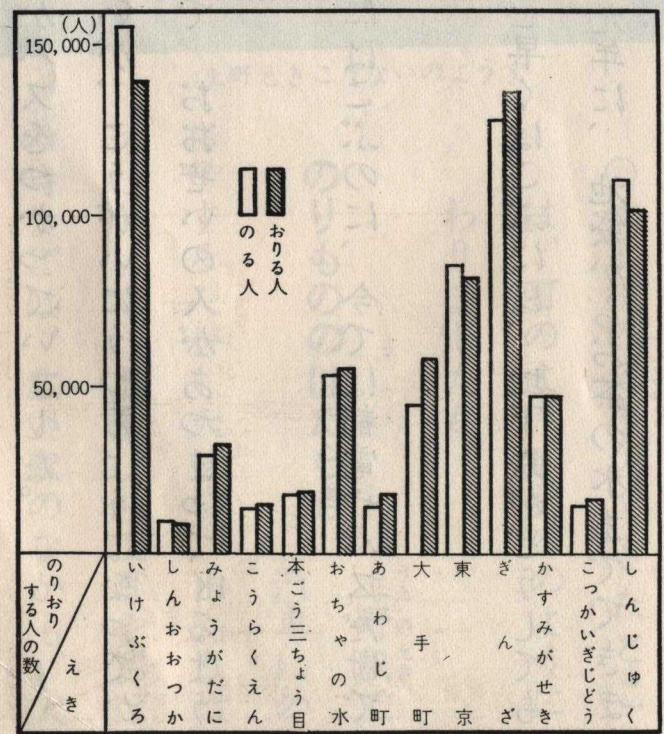
○都電やバスのおる道や、のりものたくさんとおる大どおり  
 を、地図に書き入れてみましょう。



○国電や地下鉄は、どこをとおっていますか。

東京では、自動車の  
 かずは、どんどんふえ  
 てきていますが、道は  
 そのままなので、のり  
 ものがこんぎつして、  
 おもうように走れない  
 うえに、交通じこもふ  
 えてきました。町で交  
 通じこの多いところは  
 どこか、なぜ多いのかしらべてみましょう。

1日に、地下鉄にのりおりする人数



(昭和40年6月調べ) 帝都高速営団旅客課調べ